

たくさんの観客が秩父夜祭に魅了!



12月2日・3日に秩父夜祭が開催されました。2日間かけて豪華絢爛な笠鉦・屋台が曳き廻され、迫力のあるギリ廻しやあてやかな曳き踊りに多くの観光客が魅了されていました。昨年に引き続き開催された絹市でも色とりどりの秩父銘仙が並び、賑わいを見せました。

夜には花火で秩父の夜空が彩られ、団子坂を上る勇壮な笠鉦と屋台の姿に拍手と歓声が上がっていました。

身近で働く人たちの職場を訪問



11月21日、吉田幼稚園・保育所の園児たちが「勤労感謝の日」にちなみ、吉田地域の事業所を訪問しました。「ここはどんな仕事をしているの?」と、元気な声で質問し、静かに説明を聞いていました。そして「いつもありがとう」と日頃の感謝の気持ちを届けてくれました。

未来へつながる橋に想いを託して



11月11日、一般国道140号バイパス工事中の堰ノ上橋にて「未来に残すメッセージ会」が開催されました。集まった子どもたちは日差しに負けないきらきらした笑顔で、将来の夢やメッセージをコンクリートの表面に書き込みました。

主催者は、「将来車の免許を取ってこの場所を通った時に、ここに書いたメッセージを思い出してほしい」と子どもたちに語りかけました。

みんなも「中津に來いな一展」



中津郷の紅葉が真っ盛りの頃、「中津に來いな一展」が行われました。例年、中津川地区で有志の方々が集まり、地元で採れた栗・クルミ・ゆずなどの販売だけでなく、中津川いも田楽・つるし柿などの作り方を教えてくれます。風穴を利用した天然冷蔵庫・つるべ井戸など、地元の方の案内でトレッキングも行われました。観光客も、食べたり見たり聞いたり地元の方との交流を楽しんでいました。

浅間神社新嘗祭



11月23日、荒川日野地区の浅間神社で新嘗祭が行われました。浅間神社は弟富士山の麓に鎮座されており、日野地内の鎮守として祭られています。当日は午前中に降った雨のため祭会場は肌寒くはありましたが、参加者はお茶や甘酒・豚汁でもてなされ、身も心も温まる最高のお祭となりました。

健康で明るく豊かな生活を



秩父市レクリエーション協会が、長年の普及啓発活動に尽力されたことに対して、(公財)日本レクリエーション協会「普及振興功労者」団体表彰を受けられました。

秩父市レクリエーション協会は、市民の皆さんにさまざまなスポーツやレクリエーションに触れて親しんでいただくことで、健康で快適な生活を送ってもらうことを目的に、日々活動しています。